

1. 住民自身の利用経験

Q 12 あなたご自身は、モーテル・ラブホテルを利用したことがありますか。

1. ある 2. ない

図4-14A 本人の利用経験（男性）

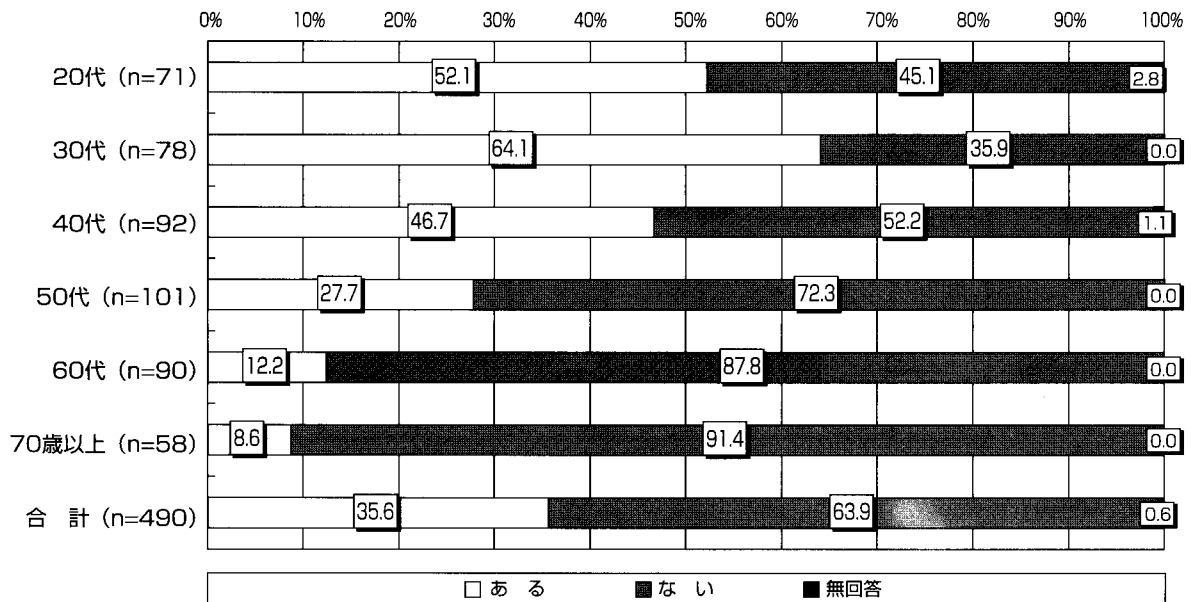
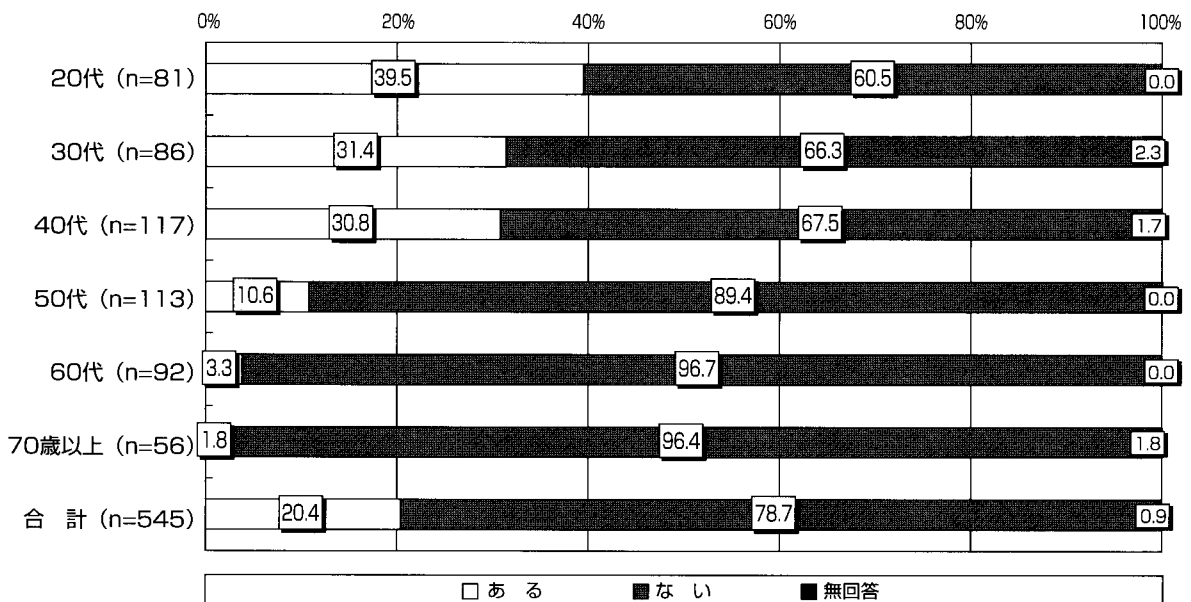


図4-14B 本人の利用経験（女性）



調査票Q12で、「あなたご自身は、モーテル・ラブホテルを利用したことがありますか」と、回答者自身のモーテル・ラブホテル利用経験をたずねている。図4-14Aは男性について、図4-14Bは女性について住民のモーテル・ラブホテル利用経験を表したものである。

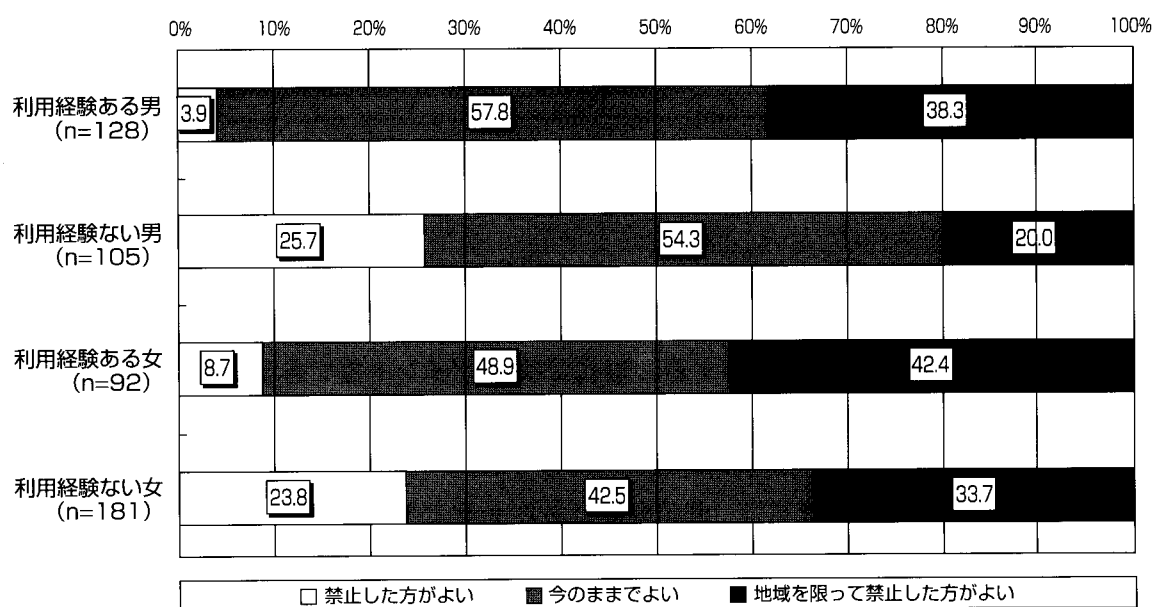
男性の36%、女性の20%に利用経験がある。年齢別に見ていくと、30代男性の64%が最も高い。5人中3人以上が利用したことがあることになる。男女ともに、20～40代と50代以上との間に大きな違いが見られる。男性では40代以下では4割から6割の利用経験率であるのが、50代3割、60代以上だと1割と急激に落ちる。女性もまた40代以下では4割から6割の利用率だが、50代で1割、60代以上では数パーセントと、大きく差がつく。

2. 利用経験と法規制意識

ここでは、住民本人の利用経験とモーテル・ラブホテルに対する法規制意識との関連を分析する。

図4-14Aと図4-13Bから、男女ともに、50歳以上ではモーテル・ラブホテルの利用経験が少なくなることがわかった。そこで、年齢の効果を取り除くために20～49歳の調査対象者のみを抽出して分析する。法規制意識についてはQ1「モーテル・ラブホテルを法律で規制することについてどう思いますか」の回答を用いるが、「禁止の必要はない」との回答と無回答を欠損値とする。利用経験についても、無回答を欠損値として分析対象から外した。その結果を示したものが図4-15である。

図4-15 ラブホテル利用経験と法規制意識



分析対象となったサンプル数は、利用経験のある男128人、利用経験のない男105人、利用経験のある女92人、利用経験のない女181人である。

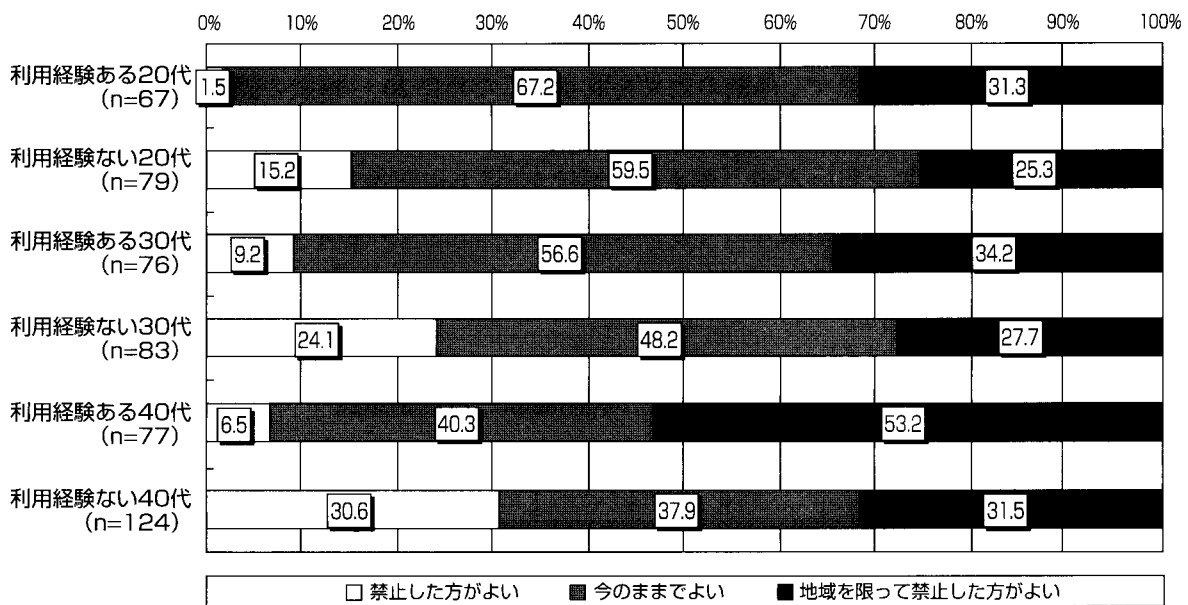
利用経験のある男女では、「禁止した方がよい」という回答は1割に満たない。それに対し、利

用経験がない者では2割強にのぼる。男性の場合、「今のままでよい」という意見に差は見られないが、「地域を限って禁止」という意見に注目すると、利用経験のある人で4割、ない人で2割と、約2倍の開きがある。

すなわち、概して利用経験がない者の方がより法的規制を求める傾向にあるということになる。男女それぞれについてカイ自乗検定を行ったところ、男性では0.1%水準で、女性では $p=0.010$ と5%水準で有意であった。したがって、20～49歳の住民においては、利用経験が法規制意識と関連していると言える。

次いで、上図と同じ操作をして作成したものが図4-16である。これは、10歳刻みで年齢別に表したものである。

図4-16 年代別に見た利用経験と法規制意識



20代、30代、40代のいずれの年代においても、利用経験のある者はない者に比べ、「禁止した方がよい」という意見が少ない。他の選択肢に比べ、この意見において利用経験のあるなしで大きな差がついている。20代では14ポイント差、30代では15ポイント差である。とりわけ40代では、利用経験のある者では7%だが、利用経験のない者では31%と24ポイント差がついている。

「今のままでよい」という意見は利用経験のある最多の20代において7割弱になる。「地域を限って禁止した方がよい」という意見は、利用経験のある40代において最も高く、5割を占める。

カイ自乗検定では、20代では5%水準、30代でも5%水準、40代では0.1%水準で有意である。

3. 利用経験と広告規制意識

図4-17Aは男性について、図4-17Bは女性について、本人の利用経験と広告規制意識の関係を表した図である。前項と同様に20～49歳のみを対象としている。

図4-17A 年代別利用経験と広告規制意識（男性）

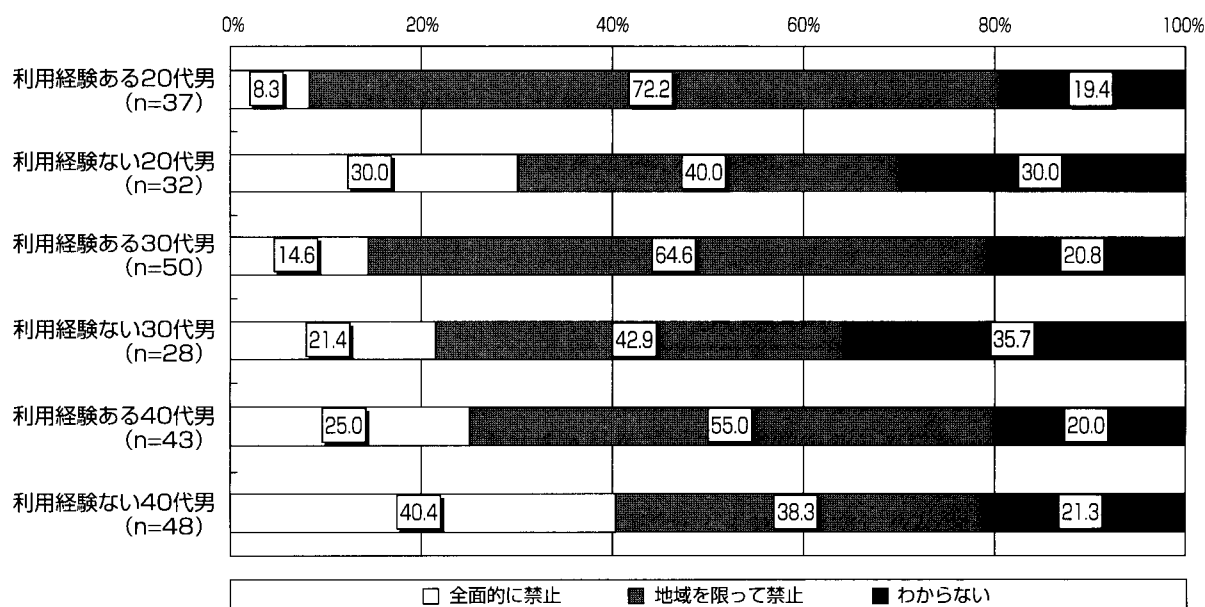
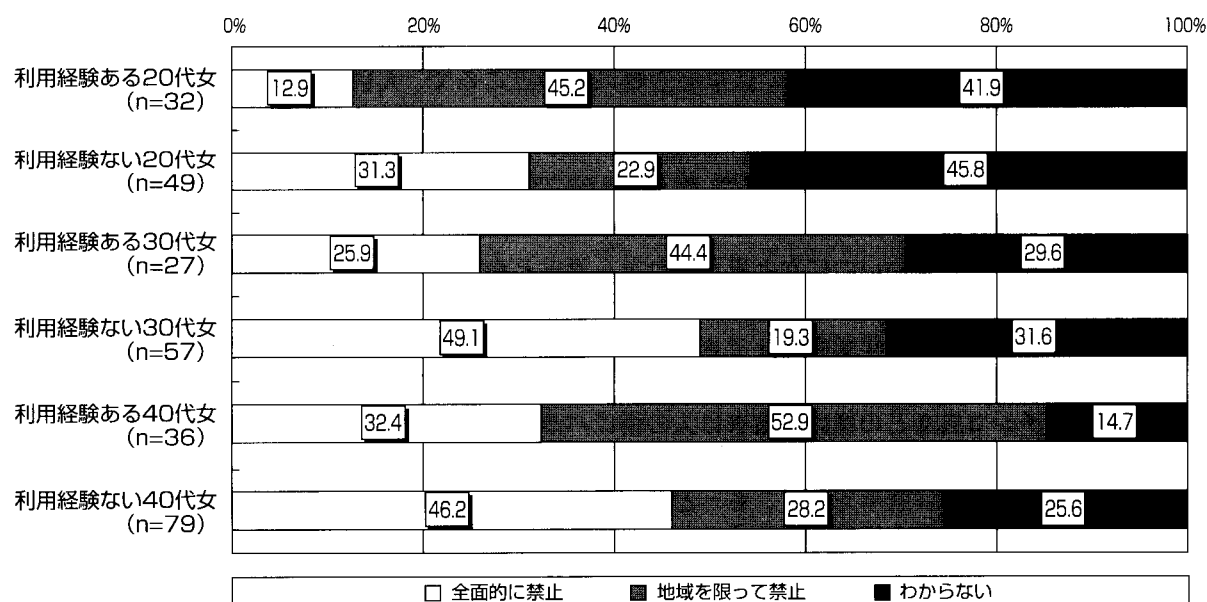


図4-17B 年代別利用経験と広告規制意識（女性）



広告規制意識には、調査票Q4で「風営適正化法では、モーテル・ラブホテル営業の広告や宣伝について規制していますが、規制についてどのように考えますか」とたずね、4つの選択肢で回答してもらったものである。回答項目は、「全面的に広告・宣伝を禁止した方がよい」（全体では39%）、「地域を限って禁止した方がよい」（同35%）、「全面的に広告・宣伝の規制を解除した方がよ

い」(同 2.0%)「わからない」(同 23%)であった。

利用経験と同様に、無回答を欠損値とした。さらに、少数であるため「全面的に…規制を解除」というサンプルを欠損値とした。こう回答した者は20代で3人、30代で2人、40代で6人の計11人である。

男女いずれの年代においても、利用経験のある者はない者に比べて、「全面的に禁止」という意見が少なく、かつ「地域を限って禁止」という意見が多い傾向が見られる。すなわち、年齢と性別をコントロールしても、利用経験がその人の広告規制意識と関連し、利用経験がないことがより厳しい態度をとらせているのである。

カイ自乗検定では、20代男性、30代女性、40代女性においては有意水準5%で差が見られる。30代男性では $p=0.178$ 、40代男性では $p=0.238$ 、20代女性では $p=0.059$ であった。

第8節 全般的な意見

Q 13 モーター・ラブホテルの営業について意見がありましたら記入してください。

フェイスシートを除いた質問の最後として、「モーター・ラブホテルの営業について意見がありましたら記入してください」と、意見を伺った。その結果、以下の通り、女性では21歳から83歳まで31人の方から、また男性では21歳から73歳までの22人の方から意見を頂戴した。

ご覧の通りさまざまな意見が寄せられた。モーター・ラブホテル賛成派の人もいれば、絶対反対・全面禁止派の人もいる。しかし、大半の人は、制限つき賛成、もしくは部分禁止である。つまり、モーター・ラブホテルの営業は基本的には認めるものの、設置場所や広告・宣伝方法に関しては制限を加える、というものである。日常生活圏以外のところで、人目につかないように立てられていて、控えめの看板くらいであるならばかまわない、というのが大半の人の意見であろう。

- 女 21 あまりに露骨な表現は不快感を与えるので、やめるべきだと思います。
- 女 23 車庫があればいいのになと思う。シャッターとかついてて車が隠れるようなの。友達とかに気付かれると嫌だから。
- 女 25 ホテルに入れる年齢制限ができればいいと思う。学割はするべきではないと思う。ホテルがあること自体は問題はないと思う。使う人と提供する人の問題ではないでしょうか。
- 女 27 パチンコ店などの様に経営者は人の俗にパラサイトしている。ストレスをためない生活は意味が違う。
- 女 29 営業するのは勝手だけど、もっとひっそり人目のつかないところでやったらどうでしょうか？ 近くに住んでたらイヤなんじゃないかなあ。自分の家のとなりに建設する人はいないだろう。なぜでしょう？ やっぱイヤなもの…。
- 女 30 インターから近くで楽かもしれないけど(営業マン)が休憩にはいいけど、迷惑じゃないの。
- 女 32 自分ちの近くでなければあった方がよい。
- 女 33 営業自体は商売なのだからいたしかたないと思う。ただ住宅街、文教区など、そぐわないと思うべき所での営業はどのようなものかと思う。
- 女 33 売春、援助交際と明らかにわかるような場合の規制ができないものでしょうか。

- 女 33 職業で差別してはいけないと思うが、子供のことを考えると自分たちの生活の身近にあって欲しくない。
- 女 40 ある程度必要なものだと思いますが、犯罪に使われたりしないように、一般のホテル以上に営業するときは注意を払うべきだと思う。
- 女 40 狭い住宅事情で必要だと思われることもある。
- 女 42 やくざの収入源になっているのであれば反対である。とにかく安心して子供を育て、生活していける社会であれば特に営業については意見はない。
- 女 48 チラシを人の家に配るな。
- 女 49 フロントを通して入館するようにすれば、事件に発展するようなことはなくなると思う。モーテル自体は必要悪だと思う。
- 女 50 住宅街には建設して欲しくない。
- 女 50 なくなった方がよいが、しかし場所とか考えれば……。 (必要悪と思うが?) (環境を考えて欲しい)
- 女 52 営利目的のもので全く無視した営業は許可しないようにして欲しい。
- 女 53 紅葉や小旅行などの行き先により、安全性、小綺麗なところを宿泊地として利用することもあります (夫婦で)。
- 女 56 このような住宅地においてアンケートを依頼されても、あまり協力的な回答はできません。
- 女 58 仕事 (建築業) 上建物工事で発注されて施行したこともありますので、職業的にもよい明るい建物の利用だったらよいのではないのでしょうか。
- 女 60 近隣の住人に迷惑など、違反をしないように。
- 女 62 営業についての意見はありません。公園付近を散歩するのですが、道路側に車が止まっていて、男女姿があちこちに見られ、ティッシュが捨てられていたり道路が汚れています。ラブホテルがあっても同じ…ということでしょうか。
- 女 63 なるべく子供の教育上よくないので反対。
- 女 65 あるから利用するので、全面的に禁止。コマーシャルでホテルの映像が出ているのはよくない。
- 女 69 旅行先やその他でシティーホテルなど利用するより、健全な相手 (例、配偶者、友人など) であれば、場合により利用することがあるかも? わからない。
- 女 70 今のままでよいのでは。
- 女 73 (車で) 旅行の時利用しやすい。イヤなイメージだけではない。
- 女 74 とにかくイヤ。
- 女 74 全面的に禁止して欲しい。
- 女 83 近くにはいらない。住宅街なのでいりません。
- 男 21 数があまりにも多すぎる。
- 男 22 旅行に行ったときに利用したくらいで、後はないので意見そのものはなし。
- 男 29 節度の問題であると思う。客引きがいるときは100%反対であるが、使いたい人が使いたいときに使うことには賛成である。不謹慎であるとか、教育に悪いとかそういうことは親、年上の人間の、教育の、道徳次第であると思う。もっと大らかになって欲しいと思う。
- 男 31 特にはないが、よほどの特定な地域を除いて規制をかけるのはどうかと思う。(規制をかけ過ぎるのは時代に逆行しているのではないか。特にPTAは騒ぎすぎ?)
- 男 34 他県では一般にやくざが営業するところがあり、これは絶対反対です。
- 男 37 児童、青少年の教育・健全育成を妨げるような営業は慎むべし。
- 男 44 こういうもの全然ないよりはあった方がよいが、勝手な話ですが近所だと反対です。住宅街よりははずれてほしい。
- 男 46 子供の目に付かないところに。

- 男 47 プライベートを守ること。
- 男 51 ラブホテルと一般ホテルの線引きをはっきりすべき。ラブホテルのことをアンケートする前に、子供の性に対する考えを教え込む必要がある。
- 男 53 現在ある以上の建設を絶対認めない。未成年売春が平然として行われている。不法に対して社会的制裁も必要（ホテルも利用者も（大人の男性も））。若者達（中高校生）の小遣い稼ぎ、女子大生と思われる生活費稼ぎ。
- 男 56 あって欲しくないものだけど、いろいろな規制をしても性にかかわるものだけに、規制を強めれば見えない形で、この種のものは無くならないと思う。この問題より、映像、週刊誌などの写真の方が、青年に与える影響が大きい。
- 男 57 諸外国のようにモーターサイクルドライブ（車旅行者向け簡易ホテル）の位置づけを明確にすれば、反対等の考えはない。利用者の認識、良識の問題である。
- 男 57 ホテル周辺の掃除をまるでやってない!! ナイロン袋のゴミの山を何とかきれいに!!
- 男 59 車ごと利用できるところに利便性があるのではないか。アメリカ（テレビで見た）の様な（ラブホテルでなく）モーテルとして一般の人が普通に使えるようになったらよいと思う。
- 男 62 営業禁止にすべき。
- 男 63 絶対反対、不良化する、青少年の事件の多い中、増長する。
- 男 65 子供の教育上に悪影響を及ぼし、社会の環境を濁ったものにする。ラブホテル営業は社会悪である。
- 男 68 自分の子供も利用しているのだろうと、ふと思ったことがある。
- 男 68 現在の法律は営業者保護なのか、環境保護のかよく分からない。
- 男 70 学生の教育上。
- 男 73 市街地、住宅地から少し離れた山間（小山丘陵の向側）で一般人の視野にないところで営業すべき